

八ヶ岳歩こう会 会報

■事務局からのお知らせ

◎秋のウォークを楽しみましょう

先日 11 日の「棒道ウォーク」の下見をしてきました。近頃の急な冷え込みでようやく紅葉が始まったという景色でした。森の中で赤く絡まっている葉っぱを見て「あ、蔦うるしだ」といったら「あれは蔦です」と言われました。「蔦」と「蔦うるし」の区別もつかない私でしたが、同行者に教えてもらって、なんとか覚えました。みなさんも棒道ウォークでは「蔦」と「蔦うるし」の選別に挑戦してみてください。この二つは特徴を知れば簡単ですが、下見中、もっと区別のつかない植物が現れました。「ススキ」と「オギ」です。これも同行者から見分け方を教えてもらいましたが、いくら特徴を聞いてもすぐには同定できません。家に帰って調べたら、おそらく日本人のほとんどは区別がつかないのではなかろうかと推測できる文章に出会いました。我々世代にはお馴染みの「船頭小唄」に「俺は河原の枯れススキ」という歌詞がありますがあれは間違いだということです。「河原などの湿地や水辺に育つのはオギで、ススキは平地や山地に育つのです」というじゃありませんか。歌詞の作者は野口雨情です。野口雨情ともあろうお方がススキとオギを間違えるようでは、日本人のほとんどはそんな区別があることさえ知らないのだからアと思ったのでした。是非、ウォークでススキらしき植物に出合ったら、「貴方はオギではありませんか」と疑いながら観察してみてください。葉も穂もあまりにもよく似ており、ほとんど見分けがつきませんし、両者とも花は咲けども花びらはありません。いわゆる華のない植物のようですが、両者とも静寂の秋に銀色の穂を陽になびかせて一服の風景を作り出しています。そこに華を見つけました。秋は風景と会話しながら歩くのにピッタリの季節です。ススキの花言葉は「心が通じる」です。

◎望月澄子さんより切手の寄付がありました、ありがとうございました。

【2025 年 11 月の行事詳細】

■11 月 5 日(水) 月例会 韮崎市民交流センター(ニコリ) 2 階第 9 会議室 10:00

■11月11日(火) 棒道ウォーク 2025・第7回 ポッキーを持って棒道を歩こう

新しい会員さんから質問があったので棒道ウォークについて一言。

ふた昔位前の事、夏は賑やかな八ヶ岳南麓も秋になると人が少なくなり淋しいので11月の紅葉の頃に賑わわせて棒道ウォークをやりましょうと棒道ウォーク大会を7～8年かな大々的に続けました、その後、気力・体力等の衰えで大会は中止、でも折角良い道があるので11月11日を歩こう会の棒道の日にしようと勝手に決めて2019年から棒道ウォークとして歩いて今年で7回目になります。



11月11日はサッカーの日、独身の日、麺の日などありますがグリコが平成11年(1999)11月11日にポッキー・プリッツの日を制定しました。なんと驚く事に我が八ヶ岳歩こう会と同期になります!!(今回初めて知りました)そんな訳でカラ松の黄葉、もみじの紅葉の棒道をポッキーを持って歩きましょうとシェアしたつもりです。

今年もポッキーを食べながら楽しく棒道を歩きましょう、棒道は山の中の土の道ですがほぼ平坦ですご参加お待ちしております。(ポッキーは歩こう会で用意しますご安心を)

- ・コース：甲斐小泉駅(トイレ)～棒道～道の駅こぶちさわ(昼食、トイレ)～もみじの回廊

①、②、③～三分一湧水館～甲斐小泉駅下駐車場

- ・距離：12キロ(午前6キロ、午後6キロ)
- ・集合：甲斐小泉駅下駐車場 10時20分

※甲府8:50 小淵沢9:43 小海線乗り換え10:07 甲斐小泉10:15

- ・解散：甲斐小泉駅下駐車場 15時
- ・参加費：会員300円 一般500円
- ・持ち物：お弁当、飲み物、雨具、ウォーキングダイアリー(会員のみ)、保険証
昼食は道の駅こぶちさわでパン、お弁当が購入可
- ・担当：進藤律子(090-8948-2017) 大嶋俊壽、廣瀬幸子
- ・その他：小海線の都合上車の方に小淵沢、長坂駅まで同乗をお願いする事があります申し訳ありませんがご協力宜しくお願いします。

小雨決行です。

■11月19日(水) 三十三番土偶札所巡りシリーズ 釈迦堂遺跡博物館

日本の真ん中、八ヶ岳を中心とした中部高地には、他では見られない縄文時代の黒曜石鉱山があります。鉱山の森へ足を踏み入れると、そこには縄文人が掘り出したキラキラ耀く黒曜石のかけらが一面に散らばり、星降る里と言い伝えられてきました。2019年には「星降る中部高地の縄文世界」という名の日本遺産に指定され、併せて「三十三番土

偶札所巡り」という札所巡りも始まり土偶御朱印を頂くことができます。八ヶ岳周辺の縄文土器、石器、土偶などを展示する博物館、資料館、考古館が札所に選ばれています。札所周辺の文化、歴史に触れるウォークと縄文を学ぶ見学を組み合わせた例会を企画します。今回は釈迦堂遺跡博物館を中心に国分寺、国分尼寺、浅間神社を巡るコースです。天平13年(741)、聖武天皇は鎮護国家を祈念して、諸国に国分寺(金光明四天王護国之寺)と国分尼寺(法華滅罪之寺)を建立するよう命じました。甲斐国では現在の笛吹市一宮に建てられました。その後、鎌倉期に焼失、戦国期に再興され、大正11(1922)に国史跡の指定を受け、現在に至ります。特に近年、甲斐国分寺跡の発掘調査が進み、創建時の姿やその後の地域との関わりについて、新たな知見がえられています。広大な敷地と巨大な礎石からその規模と高度な建築技術をうかがうことが出来ます。博物館では「縄文のモノ・まね展」と称する企画展が行われていて、博物館職員の方からの展示の解説をお願いしてあります、縄文をたっぷり堪能できます。

- ・コース：釈迦堂遺跡博物館(トイレ)→甲斐国分寺跡→甲斐国分尼寺跡→甲斐国一之宮浅間神社(トイレ)→釈迦堂PA下り(昼食、トイレ)→釈迦堂遺跡博物館(見学、トイレ)
- ・距離：約9Km
- ・集合：釈迦堂遺跡博物館 9:00
- ・解散：釈迦堂遺跡博物館 14:30頃
- ・参加費：会員300円 一般500円 入館料400円(御朱印帳希望の方は別に2,180円)
- ・持ち物：弁当、飲み物、雨具、保険証、ウォーキングダイアリー(会員のみ)、御朱印帳(お持ちの方)
- ・担当者：大嶋 俊壽
- ・その他：集合場所を釈迦堂遺跡博物館に変更します。駐車場があまり広くないので乗り合わせでの参加をお願いします。3段ある駐車場のうち真ん中の駐車場に停めてください。(9台分くらいしかありません) 釈迦堂PA(下り)に駐車することも可能です、下り駐車場から階段で直接博物館に向かうことが可能です。甲府方面から中央道で向かう場合はPAを通り越し勝沼ICで一旦中央道を降り、一般道を経由して再び勝沼ICから中央道で釈迦堂PAに向かうことが出来ます。

■11月21日(金) アウトドアショップエルク提携記念 美術館から歩いてエルクでお買い物



ハヶ岳歩こう会は10月に甲府の老舗アウトドアショップ「エルク」と提携しました
この提携により会員は会員証を提示してエルクの商品（山と道社製品、MaHoRoBa 製品、
バーゲン品、書籍、食物を除く）を5%割引きで購入できるようになりました

この提携を記念して、エルクお買い物ウオークを企画しました

県立芸術の森公園（美術館、文学館）に集合し、エルクまで歩きますが希望者は最近話題になっている裸足感覚で歩けるベアフットシューズ XERO Shoes を試着してエルクまで歩くことも出来ます

30 分ほどのウオークでエルクに到着、エルク推奨の秋冬のウェア、汗冷えを防ぐアンダーウェア、XERO Shoes、ヤクの毛織物 MaHoRoBa 等、エルクならではの商品を紹介してもらいます

今回は提携記念特別割引として現金払い 10%割引き（山と道社製品についてはスタッフにお尋ねください）でお買い物が出来ますので、約 1 時間のお買い物タイムをゆっくり楽しんで下さい（会員証を忘れないで下さい）

お買い物を楽しんだ後、往路を引き返し 13 時頃に芸術の森公園正門で解散します解散後は自由に美術館、文学館、公園散策を楽しんで下さい

- ・コース：県立芸術の森公園正門（トイレ）～第2駐車場～エルク（トイレ）～県立芸術の森公園正門（トイレ）
- ・距離：往復約 4 km 平坦な舗装道路を歩きます
- ・集合：10：00 県立芸術の森公園正門
（マイカーの場合）

美術館西側の第3駐車場を利用してください（第1駐車場は混雑します）

（公共交通機関利用の場合）

JR 上り 小淵沢 8：21 穴山 8：39 甲府着 9：00

JR 下り 塩山 9：00 甲府着 9：20

甲府駅南口山梨交通バスターミナル1番乗り場へ

9：10 発 42 系統 西野経由小笠原下仲町行 貢川下車 10 分歩いて美術館前へ

9：20 発 43 系統 十五所経由フォレストモール富士川行 貢川下車 10 分歩いて美術館前へ

9：40 発 35 系統 野牛島大草経由葦崎行 県立美術館下車

- ・解散：13：00 頃 芸術の森公園正門

解散後は自由に美術館、文学館、公園散策を楽しんで下さい

山梨交通バス 県立美術館（全て甲府駅経由） 13：01、13：07、14：32、15：21、16：07、16：43、17：11

- ・参加費：会員 300 円 一般 500 円
- ・持ち物：飲み物、雨具、会員証・ウォーキングダイアリー（会員のみ）、保険証など
- ・担当者：重田友五郎（090-3687-9343） 早川美知子（090-1431-6687）

小野寿美枝 (090-4670-1120)

※尚、小雨の場合は行いますが、台風等悪天候の懸念があれば中止する場合があります
その場合は前日の 17 時までにホームページでお知らせします。又は、担当者にご確認ください。

この機会に知っているようで知らない県立芸術の森公園を楽しみましょう

○山梨県立美術館

県立美術館では 24 日まで企画展「山下清生誕 100 年展」が開催されています
生誕 100 年を記念し、放浪の画家山下清の幼少期から亡くなるまでの非常に多くの作品
を見ることが出来る展覧会です

一般 1,000 円

県内在住 65 歳以上（年齢が分かるものを提示）は無料

※県外在住の方は一般料金

○山梨県立文学館

県立文学館では 24 日まで企画展「南総里見八犬伝の世界」が開催されています
常設展示では飯田蛇笏、龍太を紹介する展示があります

一般 600 円

県内在住 65 歳以上（年齢が分かるものを提示）は無料

※県外在住の方一般料金

○山梨県立芸術の森公園

芸術の森公園は、その中に山梨県立美術館、山梨県立文学館を含み、春は桜、秋は紅葉
を楽しみながら散策でき、園内各所には岡本太郎やロダン等の彫刻が展示され、先日の
ウォークで生家「山廬」を訪問した飯田蛇笏、龍太の句碑もあります

美術館・文学館入館予定の方は、荷物は小さめに、ストックは持ち込みできませんので
ご注意下さい

■11 月 26 日(水) 無言館訪問ウォーク 2025



長野県上田市の郊外、塩田平を望む丘の上に建つ美術館「無言館」を訪ねるウォークで

す。なんと7年ぶりです！

戦没画学生慰霊美術館とあるように、絵描きを夢見ながら志半ばで戦場に散った学生たちが残した絵と葉書などが展示されています。

館長の窪島誠一郎さんが、日本各地に遺族を訪ね、大切に守ってきた絵を譲り受けてこの美術館を開館したのだそうです。名前の通り絵は無言ですが、今を生きる私たちに多くのことを語りかけているような気がします。第二展示館にも作品が展示されています。この7年の間に内田也哉子さん（樹木希林さんのお嬢さん）が窪山さんと共同館長となったそうです。

また、お隣には戦時中に迫害にあった若い俳人たちを忘れないよう、金子兜太さんたちが「俳句弾圧不忘の碑」を建てたとのこと、そこも見学予定にしています。

「前山寺」の三重塔も見事です。

- ・コース：別所温泉駅 ⇒ 塩田の館 ⇒ 前山寺(昼食) ⇒ 無言館
昼食は13時過ぎだと思いますので、各自おやつなどご用意ください。
バスで別所温泉駅に向かう途中「道の駅マルメロながと」に寄る予定です。
物産所やコンビニがあるので、パンやおにぎり等購入できます。
- ・距離：約8km
- ・集合：平田家 8:00 小淵沢駅 8:10(甲府 7:23⇒小淵沢 8:02)
- ・解散：小淵沢駅 18:20頃 ⇒ 平田家 18:30頃
- ・参加費：会員 500円 一般 1000円 バス代 6500円 前山寺入山料 200円
無言館入場料 1000円 前山寺名物くるみおはぎ+お茶 900円(希望者)
合計 会員 8200円 一般 8700円 (くるみおはぎ希望の方+900円)
- ・持ち物：お弁当 飲み物 ウォーキングダイアリー(会員のみ) 雨具 保険証等
- ・担当者：風路／多賀
- ・申込み：風路(080-6715-3826 furo@p-furo.net)／多賀
バスの乗車地(平田家又は小淵沢駅)とくるみおはぎの希望もお知らせください。
- ・その他：少々登り道あります。また舗装道路でないところも歩きます。

■11月28日(金) 歩きたくなる古い街並み第5回・土壁の蔵と、ころ柿の里

山梨県の文化財の75%が甲州市にあると嘯く甲州市(塩山)は文字通り甲斐の小鎌倉と呼ばれる歴史の町です。

晩秋の一時、塩の山自然遊歩道やツワモノ達の眠る放光寺や恵林寺の名刹を訪ねます。

- ・コース：JR 塩山駅北口(トイレ)→塩山温泉郷→塩の山自然遊歩道→放光寺(昼食・トイレ)→恵林寺(トイレ)→甘草屋敷→JR 塩山駅(トイレ)
- ・距離：約12Km
- ・集合：JR 塩山駅北口 9:30
小淵沢 8:01→穴山 8:19→甲府 8:41 8:53→塩山 9:12

- ・解 散：JR 塩山駅 15:30 頃
- ・参加費：会員 300 円 一般：500 円
- ・持ち物：昼食、飲み物、ウォーキングダイアリー(会員のみ)、保険証など
- ・担 当：伊藤清(090-5331-3173) 田中哲夫(090-4927-5044)
- ・その他：天候に懸念があり中止する場合は、前日の 17 時までにホームページ等でお知らせします。又は、担当者にご確認ください。

【2025 年 12 月の行事詳細】

■12 月 3 日(水) 月例会 韮崎市民交流センター(ニコリ) 2 階第 9 会議室 10:00

■12 月 4 日(木)～5 日(金) ぶらり中山道 守山宿～大津宿 (予告)

～決定版は次号会報をお待ちください～

- ・概 要：二日間で約 14 キロ予定
- ・現地集合の方は東海道本線（琵琶湖線）「守山駅」に 13:30 にお集まりください。
二日目ゴール（解散場所）は琵琶湖線「石山駅」14:00 頃です。
- ・宿 泊：東横 INN 琵琶湖線南草津駅西口 077-561-1045
JR 琵琶湖線南草津駅徒歩 4 分 シングル朝食無料 @¥7,400(税込み)
ツイン希望の方はご自分でご予約願います。
- ・バス代：会員 21,000 一般¥22,000
- ・参加費：会員¥2,000 一般¥3,000
- ・朝食情報：和洋簡単バイキング
- ・昼食情報：一日目は途中の多賀 SA でご自由に(弁当持参も可)
二日目は未定。
- ・夕食情報：前回同様、飲食店は駅を挟んだ東口に多いです。
外出が面倒な方は途中で弁当を仕入れて室内で食べてください。
- ・集合時間：7:20 平田家住宅です。
- ・バスコース往路：平田家住宅前 7:20→小淵沢駅 7:30→途中多賀 SA にて昼飯 1 時間→
守山駅着 13:30
- ・一日目ウオークコース：守山駅～草津駅約 6 km
- ・バスコース復路：石山駅 14:30～小淵沢駅・平田家 19:30
- ・二日目ウオークコース：ホテル（南草津）発 8:30～石山駅約 8 km
- ・担当：多賀純夫(090-8857-2864) 風路和子
- ・お申し込み方法：お名前、乗車場所、シングル希望と書いて、ML かメール（taga-ya@pairhat.jp）。ラインでも OK です。

- ・キャンセル料：実施日の1週間前までに連絡くだされば無用です。それ以降ですとその時点でバス代金が黒字になっていれば不要ですが赤字になっていればバス代の全額を頂きます。ホテルのキャンセル料は施設のキャンセル規定に従います。

■12月9日(火) 歩きたくなるみち 500選(19-07)・信玄堤ウォーク

初冬の釜無川流域一帯の樹木は、すっかい葉を落としてあつというまに冬景色に移っています。所々において、落ち葉をザクザクと踏みしめながらのウォーキングになります。この時季は、南アルプスの雄大な峰々と八ヶ岳連峰は薄っすらと雪化粧した美しい姿を見せてくれます。足元に目を移すと、道祖神に祠は道端に静かに佇んでいます。旅人を優しく見守ってくれています。幾つかの名所旧跡を訪れる予定です。期待できます。

コースにおいては、歩行距離は通常よりながいです。列の間隔を開けないように歩行ペースに注意していきます。



- ・コース：竜王駅南口(トイレ)→山縣神社→釜無川スポーツ公園(昼食・トイレ)→信玄堤・三社神社(トイレ)→ドラゴンパーク(トイレ)→慈照寺→竜王駅南口
- ・距離：約 12KM
- ・集合：JR 竜王駅南口 山縣大弐像前広場 9：40
下り塩山駅 8：36～石和温泉駅 8：49～甲府駅 9：13～竜王駅南口 9：17
上り富士見駅 8：39～小淵沢駅 8：48～長坂駅 8：56～穴山駅 9：17～竜王駅南口 9：33
- ・解散：JR 竜王駅南口 15：30 頃
- ・参会費：会員 300 円 一般 500 円
- ・持ち物：弁当・飲み物・雨具・保険証・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・その他
- ・担当者：恵星富子(090-4957-9968) 望月澄子(080-6843-7962)
田中哲夫(090-4927-5044)

※その他：雪等悪天候の懸念があれば中止にします。その時には、前日の17時までにホームページにてお知らせします。ホームページ見れない方は、担当者までにご確認下さい。

■12月15日(月) 納会ウォーク in 山梨市

【2026年1月の行事詳細】

■1月6日(火) 武蔵野吉祥七福神めぐりウォーク

■1月14日(水) 月例会

【月例会】

- ・月例会は毎月一度の話し合いの場です。どなたも歓迎ですのでご参加下さい。

【例会参加者へ】

- ・特別の場合を除いて事前申し込み不要です。
- ・例会は、どなたも参加できます。
- ・会員は会員証とウォーキング手帳を御持参下さい。(貰っていない方は事務局へ)
- ・タイトルの前に※印があるのは当会主催ではありません。他会主催の場合の詳細はそれぞれの主催者にお問合わせ下さい
- ・例会についての質問は、担当者名が掲載されていればそこへ。それ以外は事務局へ。

八ヶ岳歩こう会事務局 / 多賀純夫 電話 0551-32-5888 FAX 0551-32-6877